

2019年度 | CSR Report

Think Sustainable!

株式会社 ディノス・セシール

サステナブルな未来のために、
ディノス・セシールが
「できること」



C O N T E N T S

サステナブルな未来のために、
ディノス・セシールが「できること」 …… p2

ディノス・セシールの
ビジョン・ミッション・バリュー
・CSRトップメッセージ …… p3
・CSR方針／サステナブル調達方針 …… p4

ディノス・セシールのチャレンジ
～3つのCSR主要テーマ2019年度の取り組み～

“モノ” “コト” でかなえる
・伝統を継承することの大切さを、
こだわりの商品とサービスで提供 …… p5

“人” をささえる
・ワークライフバランスの充実へ。
男性の育児休業取得を促進 …… p6

“地球” を大切に
・廃棄物から固形燃料へ。
セシールのリサイクルへの取り組み …… p6

2019年度 CSRニュース …… p7-p10

編集方針

本レポートは、ディノス・セシールのCSR活動をステークホルダーの皆さまに共有してご意見等を取り入れ、さらに当社CSR活動を発展させていくためのツールとして位置付けています。

コーポレートサイトもご覧ください。
株式会社ディノス・セシール CSR
<http://www.dinos-cecile.co.jp/csr/>

対象組織
株式会社ディノス・セシール

対象期間
2019年4月～2020年3月

発行
2020年7月



サステナブルな未来のために、 ディノス・セシールが 「できること」

ディノス・セシールでは、未来に向けて持続可能な社会の実現に貢献するため、私たちが『できること』について、良き企業市民として「あたり前にすべきこと」、そして、その上のステップで「チャレンジしていくこと」を掲げて、様々なCSRの取り組みを実行していきます。

ディノス・セシールのチャレンジ～3つのCSR主要テーマ～

ディノス・セシールは、“ユニバーサル”な視点をもって、「モノ」「コト」「人」「地球」に向かい合うことで、環境・社会課題に取り組み、サステナブルな世の中の実現に貢献することを目指します。



**“モノ”“コト”で
かなえる**

商品やサービスで、ひとりひとりの多様なライフスタイルを叶えます。

- みんなに優しい、ユニバーサル商品・サービス提供
- 様々なお悩みに応える、課題解決型商品の開発
- 少し先を行く、‘目利き力’ある品揃え
- 商品だけでなく、スタイルや暮らし方についても提案
- 環境保全や社会貢献につながる商品・サービスの充実



**“人”を
ささえる**

ひとりひとりの立場や違いを尊重し、支えます。

<様々な立場の人を支える>

- 女性・子ども等、人を取り巻く課題への取り組み
- 途上国の商品生産・調達に関わる人々への配慮

<ともに働く人を支える>

- 価値観・ライフスタイルに応じた、従業員の多様で柔軟な働き方を実現
- 従業員のキャリア形成や成長に繋がる、人材育成



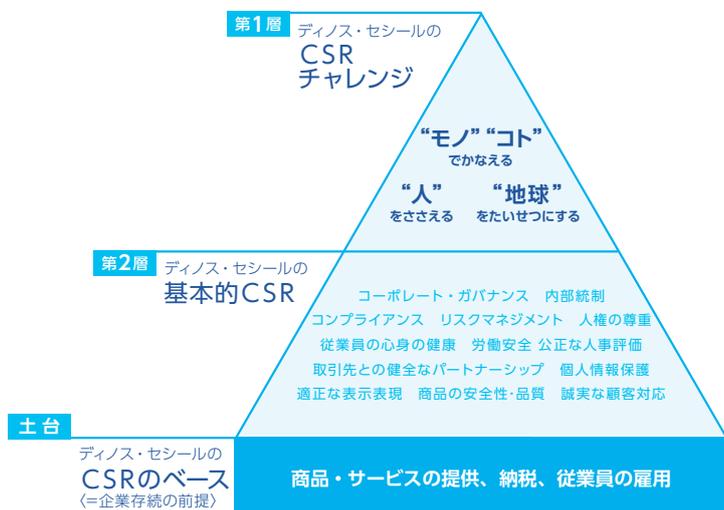
**“地球”を
たいせつにする**

これからもみんながくらししていく地球を大切にします。

- 環境配慮商品やサービスの提供
- 紙や資材の削減等、省資源化を推進
- 配送や事業所における、省エネルギー化
- 環境保全活動を支援・推進

ディノス・セシールの「できること」ピラミッド

サステナブルな社会とともに、ディノス・セシールとしても継続的に成長していくため、多様なCSR上の課題・テーマについて、「あたり前にすべきこと」から、CSRの主要テーマとして掲げ「チャレンジしていくこと」までを、「できること」ピラミッドとしてポジショニングしています。



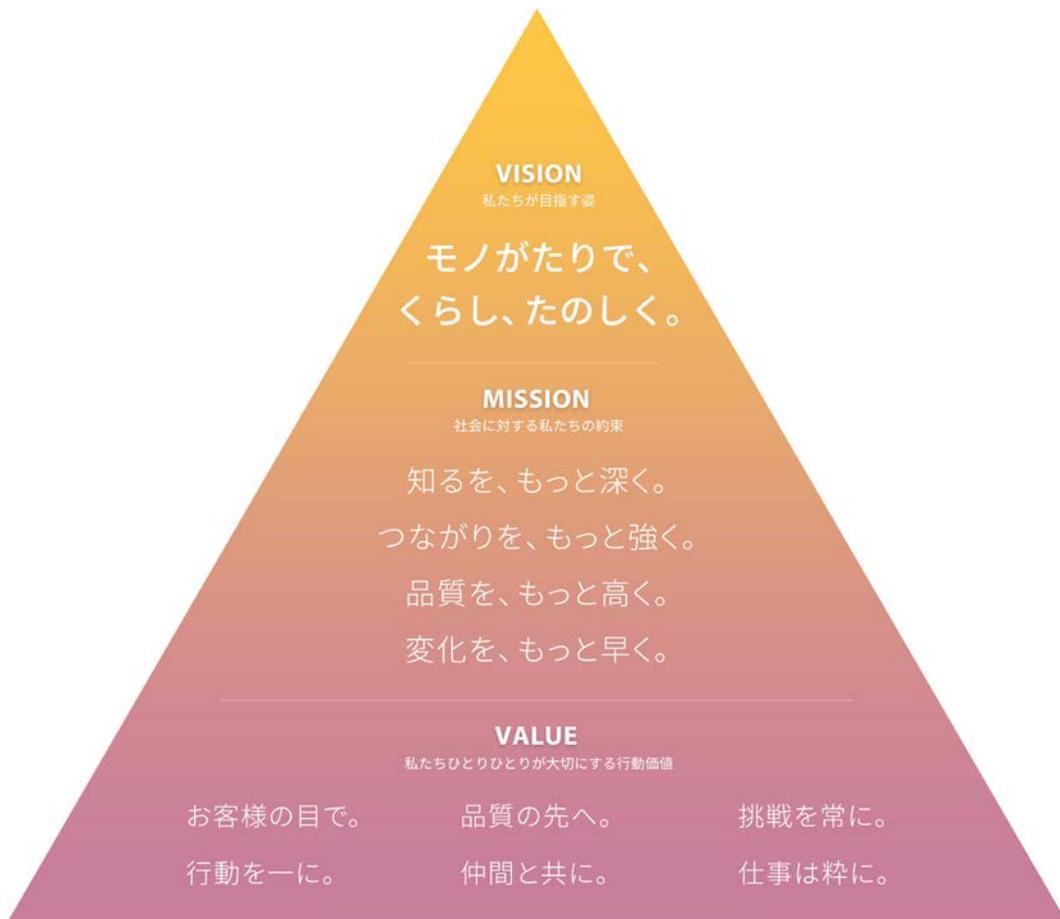
CSR主要テーマに付随したCSR中期計画〈2017-2020〉

3つのCSR主要テーマに付随して、2017年度から2020年度に向けて、CSRの中期計画を策定しました。この目標に対して、様々な取り組みを進めています。

- “モノ”“コト”でかなえる
<目標> お客様にとってより良い消費体験につながるよう、多様性を前提とした商品やサービスをご提供
- “人”をささえる
<目標>
・ お客様やお取引先とともに、人を取り巻く多様な課題を共有し、一体となった取り組みを推進
・ 採用・育成・登用を通じた多様性(性別、国籍等のほか、価値観、キャリア、年齢など)のある人材構成と、多様な働き方を実現する制度・インフラの整備
- “地球”をたいせつにする
<目標> Webへのさらなるシフト、セグメンテーションからパーソナライゼーションへの移行による、資源やエネルギーの削減

CSRトップメッセージ

サステナブルな“モノがたり”で、“くらし、たのしく”を実現する



現在、国際的にも最優先課題となっているのが、「持続可能な社会の実現」です。今や緊急事態とも言われている環境問題の深刻化や、格差社会のさらなる拡大など、多種多様な問題が私たちを取り巻いています。昨今の新たなテクノロジーの進化等による経済成長のスピードよりも、日本をはじめ世界各地で起こっている、気候温暖化に起因した様々な自然災害の発生頻度の方が勝っていると言っても過言ではありません。

こうした中、当社では、ビジョン「モノがたりで、くらし、たのしく。」のもとで、お客様をはじめ、従業員、お取引先様、そして社会や環境といった、私たちを取り巻く各ステークホルダーと継続的にコミュニケーションを行いつつ、私たちの商品・サービスによる“モノがたり”を通じて、多様な“くらし”を“たのしく”していくことだけでなく、その前提としての社会・環境が“サステナブル”であるよう、各種課題に取り組む必要があると考えています。

引き続き「モノ・コトでかなえる」「人をささえる」「地球をたいせつにする」の3つを当社のCSRのキーテーマとしながら、私たちらしい持続可能な企業の姿、持続可能な新しい通販の姿を模索し、その実現を目指してまいります。

株式会社ディノス・セシール

代表取締役社長 石川 順一

CSR方針／サステナブル調達方針



当社では全ての企業活動の中核となる経営理念として、新たにビジョン・ミッション・バリューを策定し、2019年10月より全てのステークホルダーの皆さまに向け、コーポレートサイトで公開しました。そしてその理念に基づき、CSR方針も一新しています。

当社が掲げるビジョン「モノがたりで、暮らし、たのしく。」の実現には、前提として、お客様を取り巻く社会や環境がサステナブルであることが必要です。そのため当社は、コーポレートガバナンスやコンプライアンスを強く意識し、ディノス・セシールが注力する3つのCSRテーマ「“モノ” “コト” でかなえる」「“人” をささえる」「“地球” をたいせつにする」を中心としながら、事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献すべく、社会や環境の様々な課題解決にも積極的に取り組んでいきます。

ディノス・セシールのCSR方針

- 私たちは全社全員が社会課題への感度を高め、それらの解決に真摯に取り組むという意識を向上させていくとともに、公正・誠実な事業活動と人権の配慮に努めます。
- 私たちを取り巻く多様なステークホルダー（お客様、従業員、取引先様、社会、環境）との継続的な対話を行い、私たちの商品・サービス・事業を通じた、サステナブルな未来の暮らしの実現に貢献します。

また、当社は自ら持続可能な社会の実現に貢献できるよう努めていくのはもちろん、「サステナブル調達方針」を定め、取引先様にも本方針への理解・協力を求めながら商品・サービスの調達活動を推進し、サプライチェーン全体でサステナビリティの実現を目指します。

ディノス・セシールのサステナブル調達方針

- 自然環境への配慮
自然資源の違法な取引等の排除、限りある資源の効率的活用、生物多様性の尊重等、自然環境への配慮に努めます。
- 人権への配慮
サプライチェーンでの雇用における差別・強制労働・児童労働等の排除、労働環境の安全衛生確保等、人権への配慮に努めます。
- 品質・安全性の確保
お客様の安全・安心を最重要事項とし、商品・サービスの品質向上や安全性確保、正確な情報提供に努めます。
- 法令の遵守と公正な取引
関連する法令や社会規範を遵守し、公正誠実な取引を行います。

●●●“モノ”“コト”でかなえる ●●●

—— 伝統を継承することの大切さを、こだわりの商品とサービスで提供 ——

当社では、持続可能な社会の実現に貢献する活動の一環として、伝統工芸の継承を応援した商品作りや仕入れ、サービスの提供などに取り組んでいます。

— 100年以上動き続ける機械。
 オンリー・ワン技術が作り出す美しさ —
フランス「アンドレロード」社のリバーレース

大人のプレミアムなライフスタイルを提案する、ディノスのファッションブランド「DAMA Premium(ダーマ・プレミアム)」では、170年もの歴史を誇るフランスのレース老舗メーカー「Andre LAUDE (アンドレロード)」社が織りなす「リバーレース」を使用した、オリジナルのトップスやワンピースなどのファッションアイテムを販売しています。この「リバーレース」は、熟練の職人たちが、100年以上も前から今も変わらずに稼働しているという、希少な機械で作られています。手間と時間をかけて織り上げたリバーレースの立体感と奥行き感、そしてその芸術性は、類のない存在感と美しさです。170年の時を経てもなお、古びた印象は一切なく、むしろ先進性すら感じられるデザインレース。その美しさは、他には真似ることができないオンリー・ワン技術が生み出しています。



アンドレロード社のレース付きブラウスとワンピース

— 和室本来のぬくもりをいつまでも感じるために —
「畳表替えサービス」の提供

作り手の想いが伝わるメイド・イン・ジャパン商品に人気が高まっている昨今、モノだけではなく、和の文化にこだわりを持つ方も増えています。和のインテリアといえば和室。そして、欠かせないのが畳です。セシールでは、経過年数がたった畳の日焼けによる変色や畳表の擦り切れや痛みが気になる、簡単に修繕したい! というお客さまのニーズにお応えするため、「畳表替えサービス」を提供しています。当サービスでは、熊本県八代

産の良質な「い草」を使用しています。「い草」には調湿効果があり、爽やかな香りにも癒されます。夏の高温多湿や冬場の乾燥など、日本の気候に合う「い草」。その調湿機能の秘密は表面構造にあります。多孔質のすき間に、湿度の多い時には水分を蓄える一方、乾燥時には放湿するという機能を備えているのです。快適な空気環境づくりにも貢献できるサービスは、今後も継続していきます。



生産者織風景



畳のへりは約10種類から 畳の表替え施工
 選べます

畳イメージ

— 地域に根付くものづくりを応援 —
Webコンテンツ「逸品図鑑」

セシールでは「畳表替えサービス」に加え、日本各地に根付く伝統産業・伝統工芸の“ものづくり”を応援するためのWebコンテンツ、「逸品図鑑」を開設しました。ここでは日本全国に点在する“逸品”を、その商品の生産背景や生産者の方々のものづくりへのこだわりとともにご紹介しています。下の画像は、セシールの創業の地・香川県高松市で材木市場を営む企業が、一人でも多くの人に木の良さを知ってもらいたいという思いで立ち上げた工房で作った、ハンドメイドによるヒノキランプです。



さぬきのあかり「紡木(つむぎ)」と、職人の手作りによる製作の様子



「逸品図鑑」webサイト

ディノス・セシールでは、この先も古き良き「モノ」や「コト」が、スピーディに変化する生活スタイルの中においても確固たる存在として輝きを放てるよう、商品やサービスを通じて応援していきます。

●●● “人” をささえる ●●●

—— ワークライフバランスの充実へ。男性の育児休業取得を促進 ——

男性の育児休業推進キャンペーンで 育児取得率が50%に

社会的にワークライフバランスの充実が求められる中、男性の育児休業(以下育児)についても注目されており、政府は2025年までに男性の育児取得率を30%とする目標を掲げています。

当社では2019年4月に「男性社員の育児取得を推進するキャンペーン」を立ち上げ、男女ともに家庭と両立しながら活躍できる環境づくりに取り組みました。キャンペーンでは、子供の誕生時に上司との面談を必須にし、育児の取得計画や仕事のフォロー体制について話し合い、職場での理解醸成、円滑な育児取得を推進しています。また、育児期間時に特別有給休暇を付与することとし、休業中の給与減の補完も行っています。

キャンペーンの効果もあり、2019年度は9人の男性社員

が育児を取得、取得率は50%に達しました。また、職場では欠員に対応するため業務の見える化が図られたり、本人の復職後も仕事と育児の両立により、効率的な働き方が身に付くといった相乗効果にもつながっています。男性の育児参加により、生産性向上、女性活躍、少子化対策等、社会や企業が変わっていきます。当社は男性の育児取得を始め、ワークライフバランスの推進に取り組み、人が企業と共に成長できる環境をつくっていきます。



●●● “地球” を大切にす ●●●

—— 廃棄物から固形燃料へ。セシールのリサイクルへの取り組み ——

ビニール廃棄物を固形燃料へリサイクル

大量生産・大量消費の暮らしの裏側で大きな問題となっているごみ問題。家庭や事業所から出る廃棄物は地球に大きな負担を掛けています。通販事業を行っている当社でも、梱包材を始めとする使用済資材を大量に廃棄していますが、一方でそれらをリサイクルし、新たな固形燃料にする取り組みを始めています。

セシール志度ロジスティクスセンターでは、2018年7月より排出されるビニール廃棄物を産業廃棄物処理業者に委託し、固形燃料化(RPF)にする取り組みを行っています。RPF (Refuse Paper & Plastic Fuel) とは、一定形状で密度の高い固形燃料で、専用の装置で燃やされ、乾燥や暖房、発電などの用途に用いられます。また、石炭など化石燃料の代替として、CO₂削減など地球温暖化防止に役立っています。

2019年度は志度のロジスティクスセンターから13tあまりものビニール廃棄物を排出しましたが、これをRPFにすることにより100%リサイクルの実現が達成できました。また、さらに、ビニール廃棄物だけでなく、不要となった段ボールや衣類などのリサイクル化の取り組みも進めています。

資源を使って、作って、捨てる、といった直線的な流れでなく、廃棄されたものをリサイクルして活用することを通じて、持続可能な社会の実現を目指していきます。

〈破砕処理〉



〈RPF成型〉



〈RPF完成〉



(写真：株式会社エムケーインデクト提供)

2019年度 CSRニュース

ディノス・セシールでは、カタログ等でのお客様のご購入に応じた寄付をはじめ、商品やキャンペーンを通じての災害支援・社会貢献などに取り組んでいます。

被災地復興支援

ディノスの復興支援プロジェクト 「東北に春をお届けします。」を実施

2011年度よりディノスでスタートした復興支援活動「東北に春をお届けします。」では、毎年東北の子ども支援の為、ディノスで展開するカタログにおいて、お買い上げに連動した寄付を実施しています。

復興支援活動9年目となる今回も、福島での桜植樹と教育支援を、東北の未来を担う子どもたちに向けた活動として実施しました。桜植樹については『ハッピーロードネット』との取り組みを、教育支援については、被災地の子どもたちの心のケアや学び・自立の機会を提供する『ハタチ基金』への寄付を行い、それぞれの活動に役立てています。

寄付金については、ディノスカatalogの「ディノス オブ ライフ 2019秋号」12月までのお買いもの1回につき10円の総額によるものです。

寄贈先 [現地パートナーNPO法人ハッピーロードネット](#)

植樹本数：57本(累計本数613本)

寄付先 [公益社団法人ハタチ基金](#)

寄付額：589,640円



台風19号による被害への支援活動

2019年10月に発生した台風19号による被害に対し、お客様参加型の取り組みによる支援を実施しました。お客様からのポイント募金や社内募金、ディノス・セシールからの寄付金を加えた寄付を実施しました。

寄付先 「[フジネットワークサザエさん募金](#)」を通じて[日本赤十字社](#)へ寄付

寄付総額：4,000,000円

※11月末まで実施した「セシール」のお客様からのポイント募金(565,847円)、弊社グループの社内募金(459,536円)他

2019年度 CSRニュース

女性への支援

CECILE

セシールのインナーカタログ「セシレーヌ」

乳がんの早期発見・早期治療を推進する「ピンクリボン運動」に賛同し、「セシレーヌ」掲載のブラジャー1点ご購入につき1円を、日本対がん協会「ほほえみ基金」へ寄付する年間キャンペーンを実施。寄付金は乳がん啓発や患者支援等に役立てられます。(2016年3月より開始)

寄付先 [公益財団法人 日本対がん協会「乳がんをなくすほほえみ基金」](#)へ寄付
寄付総額：3,595,710円、内2019年度：832,413円

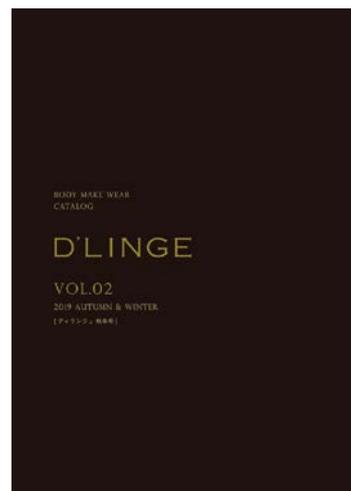


dinos

ディノスのボディメイクウェアブランド「D'LINGE (ディランジュ)」

乳がんの早期発見・早期治療を推進する「ピンクリボン運動」に賛同し、お客様が「ディランジュ」の商品を1回ご購入いただくことに、売り上げの一部を日本対がん協会「ほほえみ基金」へ寄付しています。(2019年2月より開始)

寄付先 [公益財団法人 日本対がん協会「乳がんをなくすほほえみ基金」](#)へ寄付
寄付総額：510,410円、内2019年度：437,890円

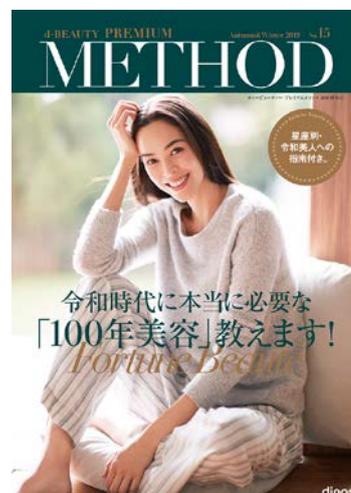


dinos

美しいマチュア女性たちに提案する、ディノスの美容情報誌「d-BEAUTY PREMIUM METHOD (ディービューティー・プレミアムメソッド)」

カタログでのお買いもの1回ごとに20円を、難民女性の生理用品支援のために寄付しています。(2013年11月より開始)

寄付先 [認定NPO法人 国連UNHCR協会](#)へ寄付
寄付総額：3,421,920円、内2019年度：889,580円



2019年度 CSRニュース

世界の子ども支援

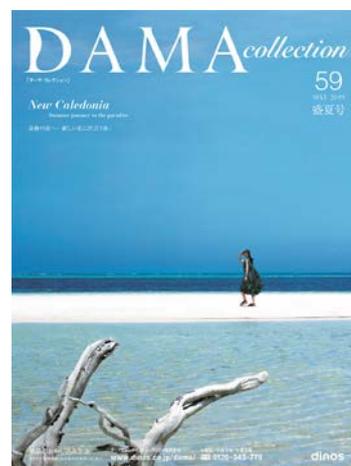
dinos

DAMA collection (ダーマ・コレクション)

2010年の創刊記念号より、「ダーマ・コレクション」では継続的に国連WFP「学校給食支援」に賛同し、支援参加を続けています。対象カタログでのお買いもの1回ごとに、給食1人1日分相当を寄付しています。(2010年7月より開始)

寄付先 [認定NPO法人 国連WFP協会](#)へ寄付

給食1日分を868,084人分、内2019年度：68,194人分



dinos

DAMA collection+PLUS (ダーマ・コレクション プリュス) 特別号クリスマスカタログ

今年で11年目を迎えるダーマのクリスマスカタログは、創刊当初より10年間、カタログでのお買いもの1点ごとに、ポリオワクチン1人分相当額を、世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)に寄付しています。(2009年12月より開始)

寄付先 [認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会\(JCV\)](#)へ寄付

ポリオワクチン379,709人分、内2019年度：24,155人分



パラスポーツを応援

「ディノス」「セシール」でのお買い物で、 パラスポーツを応援！

ディノス・セシールのWEBコンテンツ『ふくのわプロジェクトでパラスポーツを応援しよう。』で、「ディノス」と「セシール」それぞれのオンラインショップで使える『寄付つき値引きクーポン』をプレゼント。同寄付つきクーポンを使用してお買いものをする、1件につき「5円」をふくのわプロジェクトを通じてパラスポーツ競技団体に寄付しています。(2018年7月より開始)

寄付先 [ふくのわプロジェクト](#)へ寄付

寄付総額：106,055円、内2019年度：84,090円



2019年度 CSRニュース

社内の取組み

ファミリーデー実施による、「そらべあ環境教室」を開催

従業員家族に職場への理解を深めてもらうため、2019年8月にファミリーデーを実施しました。また、再生可能エネルギーの普及啓発と環境教育を行うNPO法人「そらべあ基金」にもご協力いただき、子どもたちに向けた「そらべあ環境教室」を開催し、北極の変化や地球温暖化についてなどのお話をさせていただきました。このファミリーイベントを通じて、社員有志によって集められた金額を「そらべあ基金」に寄付しています。

寄付先 [特定非営利活動法人そらべあ基金](#)へ寄付

寄付額：127,351円

※ファミリーデー以外にチャリティバザーなどの収益金なども含む



株式会社 **ディノス・セシール**

〒164-0012
東京都中野区本町2-46-2 中野坂上セントラルビル
株式会社ディノス・セシール 広報室
TEL : 03-6743-1114
MAIL : pr@dinos-cecile.co.jp

このCSR Reportの内容は、インターネットでもご覧いただけます。
<http://www.dinos-cecile.co.jp/csr/report/>

2020年7月発行

